



これは何でしょう

答えについての思い出などもお待ちしています。

- しめきり 1月14日(休)必着
- あて先 〒7783 南国市大浦甲二二〇-1 南国市企画課 親子クイズ係
- 賞品 正解者の中から抽選で5人の人に図書券を進呈
- ◎第307回親子クイズの答えは、3%でした。

広報なんこくアンケート調査にご協力いただきました。誠にありがとうございました。アンケートの結果などに閉じまは、広報3月号でお知らせする予定です。

第307回当選者発表 (敬称略)
(応募総数11通)

正解はありませんでした。正解に近かった次の皆さんに図書券をお送りします。

- 藤崎恵美子 (浜改田)
- 棚野さよこ (上末松)
- 榎瀬 章恵 (久礼庄)
- 武市 巻 (稲生)
- 宮部 稔子 (浜改田)
- 松井 栄子 (麻ヶ丘)
- 武市 陽子 (稲生)
- 山田 香代 (下野田)
- 浜田 清子 (浜改田)
- 野々宮靖人 (大浦甲)

思い出がいっぱい

◆娘は、40%は出すよ...というもので書きました。アンケートに答えて、私も出しましたので、増えるでしょうか?結果を見るのは楽しみです。アンケートはなかなか返答できないことが多いですね。

◆アンケート調査には必ず回答しています(好きです)。
(松井 秀恵)
(長田 清子)



広場

全力で交通安全! 50年の歴史

【社】高知県交通安全協会南国支部
「50年のあゆみ」発刊

市民の交通安全を願い、日ごろからたゆまなく献身的な努力をされている交通安全協会南国支部(溝淵 勇 支部長)が設立五十周年を迎え、記念誌「50年のあゆみ」を発刊しました。

ボランティアで編集にあたった委員の皆さんは、一年以上もの間精力的に編集に取り組まれたそうです。

- この記念誌は、
- 一章『道の移り変わり』
 - 二章『人と乗り物』
 - 三章『車の流れ』
 - 四章『警察制度の移り変わり』
 - 五章『運転免許制度の変遷』
 - 六章『車の保有台数と交通事故発生状況』



編集に携わった人に感謝状を授与

など全十三章からなり、支部の誕生、安全活動などについて詳しく紹介されています。中でも『人と乗り物』について紹介した第二章では、原始時代の乗り物の紹介から始まるなどユニークです。

十一月二十五日に実施された記念パーティーでは、「この活動が次の世代にも高く評価され、綿々と続けられていくことが重要だ。そのために、さらなる努力を重ねていこう」と会員同士誓い合っていました。なお、会の運営がボランティアで行われているため、会費以外へは、二千元(郵送代別)で販売もするそうです。



なんこく漫歩



森沢 良博 (日吉町)

今年も目標「なんこくにも、決まらなないので...」

昭和3年1月生まれの人

老人医療受給手続きを、印鑑・健康保険証をお忘れなく、【保健課給付係】

姉妹都市 男女独身者交流 参加者募集

- ～ 宮城県岩沼市の独身者とスキーで交流 ～
- 姉妹都市親善協会では、姉妹都市である宮城県岩沼市の独身者との交流を企画しています。スキーや親善交流会に参加しませんか。
- とき 平成10年3月7日(土)～9日(月) 2泊3日
 - 参加費 5万円 (ただし、スキーに要する経費は含みません)
 - 募集人員 独身男女各5人(市民、もしくは姉妹都市親善協会に加入できる人)
 - 申し込み方法 ハガキに氏名・住所・電話番号・年齢を記入して、南国市役所企画課(〒783 南国市大浦甲2301)まで
 - 締め切り 平成10年1月23日(金)
 - 主催 南国市姉妹都市親善協会
- ※問い合わせは、企画課企画調整係まで

短歌

延びてゆく自動車に淡谷多く
橋下の足に紅葉舞(ら)り
入院の治癒の日々はやるせなく
夢にて旅をゆくこともあり
池の面をさざ波たてて鴨の群れ
遙かなる海友らとの夢
十市 細川 須磨

俳句

何となく会いたくさがす冬銀河
魚屋の平手で耐くしいらの腹
似合う色何もなくなり暮寒
山茶花の番敷へる朝まだき
はて千しにまびし大根野分かな
七五三愛しひ孫の晴姿
園分 和菜えい子
比江 公文 政子
北江 小松 小ふ
岡豊町空ノ川 葛目 愛子
植野 原 忠男
球ヶ丘 加美じゆり

川柳

目出たさや新朗朗祝儀
カサをひもに滑るち市長かな
十市 沢村 蘇一
里改田 下橋輪余子